

第58号議案

「水循環教育スキルアップ講座」の後援名義の使用について

上記の議案を提出する。

令和5年12月7日

提 出 者 文京区教育委員会

教育長 加藤 裕一

別記様式第1号 (第6条関係)

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

令和5年 11月 8日

文京区教育委員会 殿

申請者 (申請団体) 内閣官房水循環政策本部事務局

住所 (所在地) 東京都千代田区霞が関2-1-3

代表者名 (ふりがな) じむきょくちょう なかごめ あつし  
事務局長 中込 淳

代表者連絡先 (事務担当者) 参事官補佐 小林亜希美  
03-5253-8386 (直通)

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	水循環教育スキルアップ講座	
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由	水循環基本法では、国は、国民が健全な水循環の重要性について理解と関心を深めるよう、学校教育及び社会教育における教育の推進、普及啓発のために必要な措置を講じることとされている。本事業は、水循環教育の実施に関心を有するものの、その知見が十分ではないため、授業の実施に踏み切れない小学校教員のスキルアップを目的とした講座の開催を文京区本郷の東京都水道歴史館で予定しており、区立小学校の教員に対し広く開催を周知したいため。	
実施期間	令和6年 1月 16日 (火) から 令和6年 1月 16日 (火) まで (1日間)	
実施場所	TKPガーデンシティ御茶ノ水貸会議室/東京都水道歴史館 (文京区本郷)	
事業内容	目的 ※	小学校教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座の開催 水循環教育の実施に関心を有するものの、その知見が十分ではないため、授業の実施に踏み切れない教員等をサポートすることを目的として、小学校教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座を開催する。本講座の開催により小学校教員の水循環教育に関するスキルアップが図られることで、区立小学校児童への水循環教育の充実・推進に資する。
	内容	・水ジャーナリスト/武蔵野大学客員教授 橋本淳司氏による水循環教育を取り入れた指導案の作り方に関する講義等 ・体験型水教育プログラム「プロジェクトWET」の実演 ・東京都水道歴史館の見学会
	対象者	全国の小学校教員、自治体職員、水循環教育に関心のある者 (参加予定人員 会場40名、ウェブ500名)
	参加費	無し
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	後援：東京都北区教育委員会	
備考		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに <input checked="" type="checkbox"/> 同意する ・ <input type="checkbox"/> 同意しない		

※ 「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

## 健全な水循環に関する教育に関する企画・運營業務

### 水循環教育スキルアップ講座 事業等計画書

水循環基本法では、国は、国民が健全な水循環の重要性について理解と関心を深めるよう、学校教育及び社会教育における教育の推進、普及啓発のために必要な措置を講じることとされている。

水循環教育の実施に関心を有するものの、その知見が十分ではないため、授業の実施に踏み切れない小学校教員のスキルアップを目的とし、今回、水循環教育のスキルアップ講座を実施する。

(参考)

内閣官房水循環政策本部事務局（以下、事務局という。）では、令和2年度から、水循環に関する教材を作成し、小学校の総合的学習の時間など様々な授業での活用例を示すことで、水循環教育の推進を促している。

・内閣官房水循環政策本部事務局ウェブサイト

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/mizu\\_junkan/index.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/mizu_junkan/index.html)

内 容：小学校教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座の開催

水循環教育の実施に関心を有するものの、その知見が十分ではないため、授業の実施に踏み切れない教員等をサポートすることを目的として、小学校教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座を開催する。

開催日：第1回 令和5年11月28日（火）14：00～16：00

第2回 令和6年1月16日（火）（予定）

形 式：会場及びウェブのハイブリッド開催

場 所：第1回 荒川下流河川事務所／荒川知水資料館 amoa

第2回 貸会議室／東京都水道歴史館（文京区本郷）（予定）

規 模：申込み定員 会場 40 名程度、ウェブ 500 名程度想定

講演者：・水循環教育に関する有識者（各講座1名）

・水循環教育に携わる教員、自治体職員（各講座1名程度）

# 事業予算書

事業名水循環教育スキルアップ講座

団体名内閣官房水循環政策本部事務局

収入		支出	
単位：円		単位：円	
行政部費	3,510,000	①小学校教員対象スキルアップ講座（2回）費用（会場・機材等） ②事前広報等費用 ③講座出演者謝金・旅費	2,000,000 1,140,000 370,000
計	3,510,000	計	3,510,000

令和5年11月8日

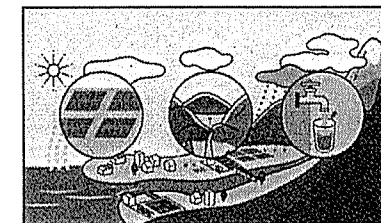
(備考) 不足が生じた場合には、主催者が負担するものとする。

## 水循環学習教材の公表（令和2年度）

子どものうちから水の大切さを学び、健全な水循環に関する教育を推進するため、小学校学習指導要領を踏まえ、水循環に関する教材を作成。令和2年度から内閣官房HP及びYouTubeで公開。

映像教材（水のおはなし）とワークシート

約4分半のアニメーションとワークシートで構成。  
毎日私たちが使っている水はどこから生まれている？  
水循環が崩れるとどうなる？など、水循環や水循環の課題について分かりやすく学ぶことができる教材。

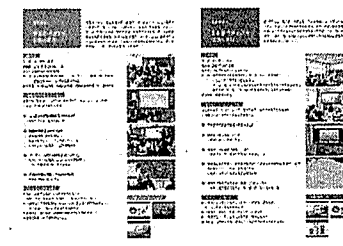


動画「水」のおはなし

## 教材を活用した教育の実践・事例集の公開（令和3年度～）

教材を全国の教育の現場等で試験的に活用。活用事例を共有し、幅広い活用を図る。

- 全国の小学校6校で教材を活用した授業を実施。（令和3年度）
- 授業での活用事例をまとめた事例集を作成。HP等で公表。（令和4年度）
- 新たに全国の川の資料館等の広報施設、小学校1校で教材を活用。（令和4年度）
- 川の資料館等での活用事例等を加えた事例集改訂版の作成・公表。（令和5年度）
- 地方自治体等の「水の日」関連行事での教材の活用。（令和5年度）



事例集

## 水循環教育スキルアップ講座の開催（令和5年度）

小学校の「総合的な学習の時間」において、数ある教材の中から内閣官房で作成した教材等を活用した「水循環教育」を選んでいただくため、小学校の教員を対象としたスキルアップ講座を開催。

- 学校周辺の流域の特性等を踏まえた「探究的な学び」の提案。
- 他校の「総合的な学習の時間」における水循環に関する授業例の共有。（事例発表）
- 東京学芸大学吉富教授、アクアスフィア橋本代表など、水循環教育のスペシャリストを講師等として招聘。

## 水循環教育スキルアップ講座の開催（水循環教育のすゝめ）（令和5年度）

数ある題材の中から「水循環教育」を選んでいただくため、小学校教員を対象とした講座を開催

### 【開催内容（案）】

○令和5年度中に2回実施。リアル（50名程度）とオンラインのハイブリッド形式

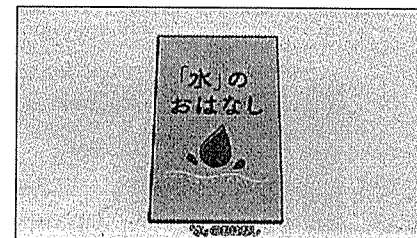
### ○内容

- ・「総合的な学習の時間」における水循環に関する「探究的な学び」の提案。
- ・東京学芸大学吉富教授、アクアスフィア橋本代表など、水循環教育のスペシャリストによる講義。
- ・他校の「総合的な学習の時間」における授業実例の共有。（事例発表等）
- ・ファシリテーション研修 等

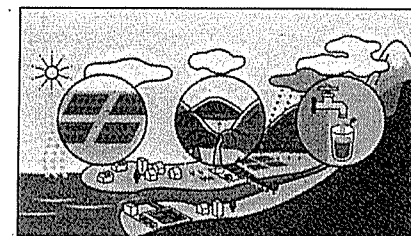
### 【参考】これまでの取組

子どものうちから水の大切さを学び、健全な水循環に関する教育を推進するため、小学校学習指導要領を踏まえ、水循環に関する教材（動画、ワークシート）を作成。令和2年度から内閣官房HP及びYouTubeで公開中。

- 教材を活用した授業の実践（全国6校）（令和3年度）
- 授業例をHP等で公表。（令和4年度）
- 全国の川の資料館等の広報施設、小学校（1校）で教材を活用。（令和4年度）
- 川の資料館等での活用事例の公表（令和5年度）
- 地方自治体等の「水の日」関連行事での教材の活用。（令和5年度）



動画「水」のおはなし



## 第2回スキルアップ講座

小学校教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座の開催（1月実施）

### 【目的】

水循環教育の実施に関心を有するものの、その知見が十分ではないため、授業の実施に踏み切れない教員に対する普及啓発を目的として、小学校教員を対象とした水循環教育スキルアップ講座を開催する。

【主催】 内閣官房水循環政策本部事務局

【後援】 東京都北区教育委員会

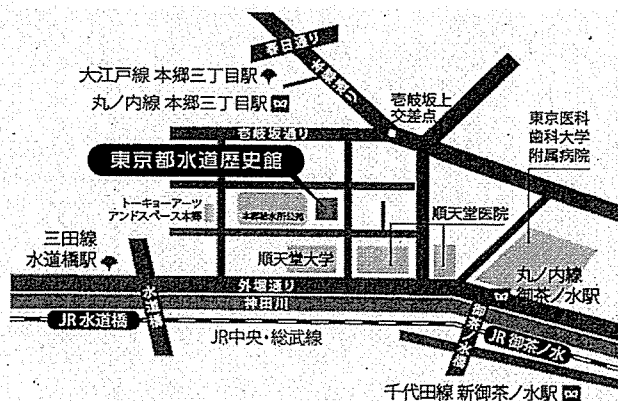
### 【プログラム案】

日時：1月16日（火）14:00～16:30

会場：TKP ガーデンシティ御茶ノ水貸会議室（千代田区神田駿河台 3-11-1）、東京都水道歴史館（文京区本郷2丁目7-1）

	所用	内容	講師	備考
対面 +オンライン	5分	開会挨拶	内閣官房水循環政策本部事務局	
	30分	講義	水ジャーナリスト/武蔵野大学客員教授 橋本淳司氏	「探求」に主軸をおいた指導案の作り方 久喜小学校での「総合的な学習の時間」事例
	5分	休憩		
対面	45分	ワークショップ	橋本淳司氏	体験型水教育プログラム「プロジェクトWET」の実演
	20分	移動、休憩		
	45分	見学会	案内：東京都水道歴史館	20名×2グループでのガイドツアー

### 【東京都水道歴史館】



令和5年11月8日

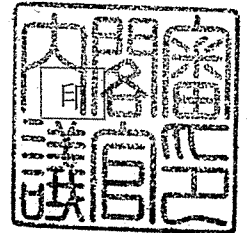
確認書

文京区教育委員会 殿

住所（所在地） 東京都千代田区霞が関2-1-3

申請者（申請団体） 内閣官房水循環政策本部事務局

代表者名 事務局長 中込 淳



文京区教育委員会 共催・後援名義を申請するに当たり、文京区教育委員会  
後援名義等使用承認要綱を遵守し、以下の行為は行いません。

- 1 営利を目的とした行為  
(物品の販売、会員の勧誘、営利目的事業の宣伝・チラシ配付等の行為)
- 2 政治的又は宗教的な行為
- 3 その他委員会の教育方針等に反する行為

仮に違反した場合、後援名義等使用承認要綱に基づき、後援名義使用の承認を  
取消されることを了解しています。